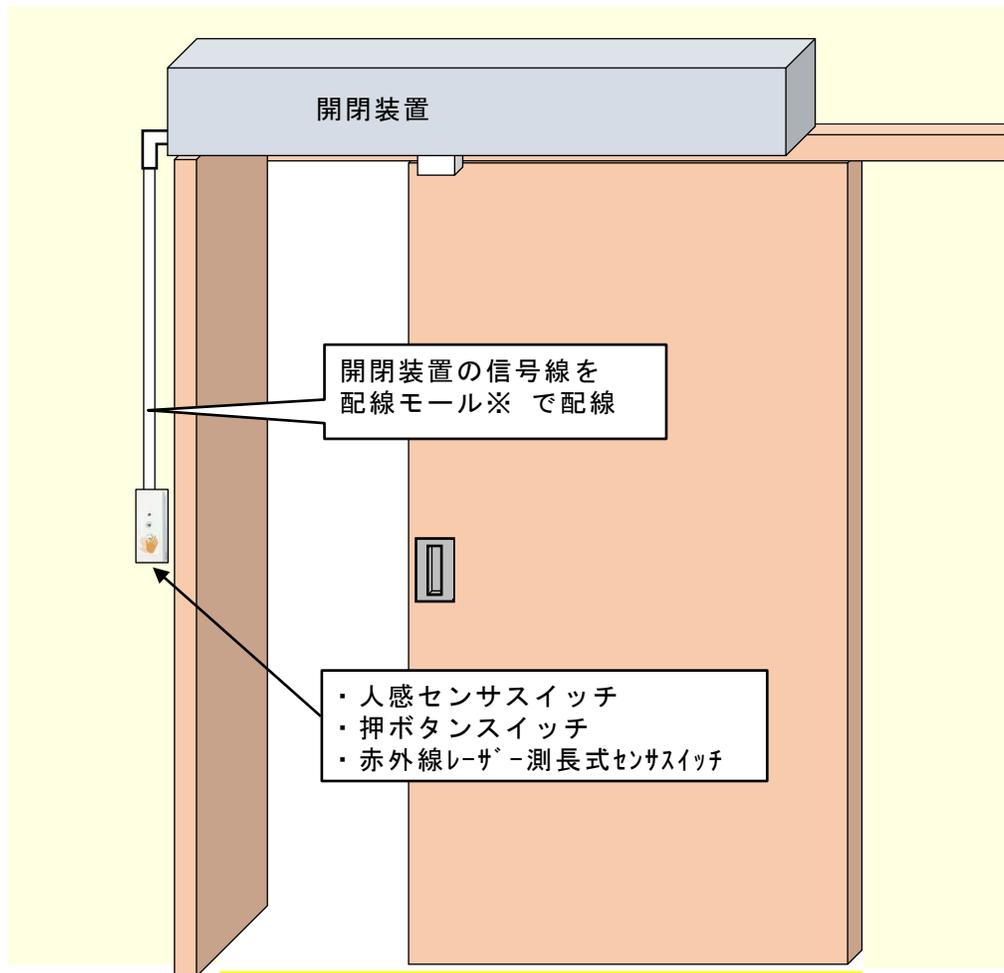


## 1. AMYドアテック オリジナルスイッチの設置概要

- ・人感センサスイッチ
- ・押ボタンスイッチ
- ・赤外線レーザー測長式センサスイッチ

### (1) 開閉装置側 (右引きの例)



※配線モールはお客様にてご用意ください。

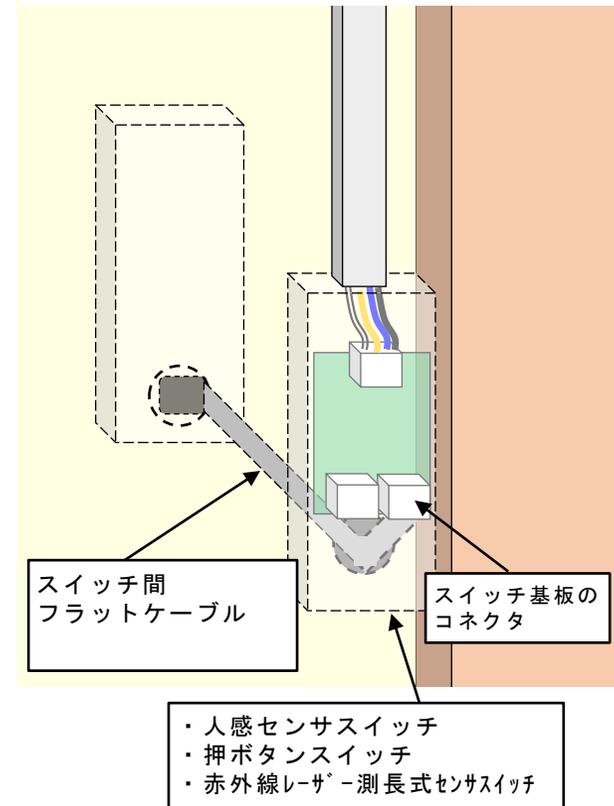
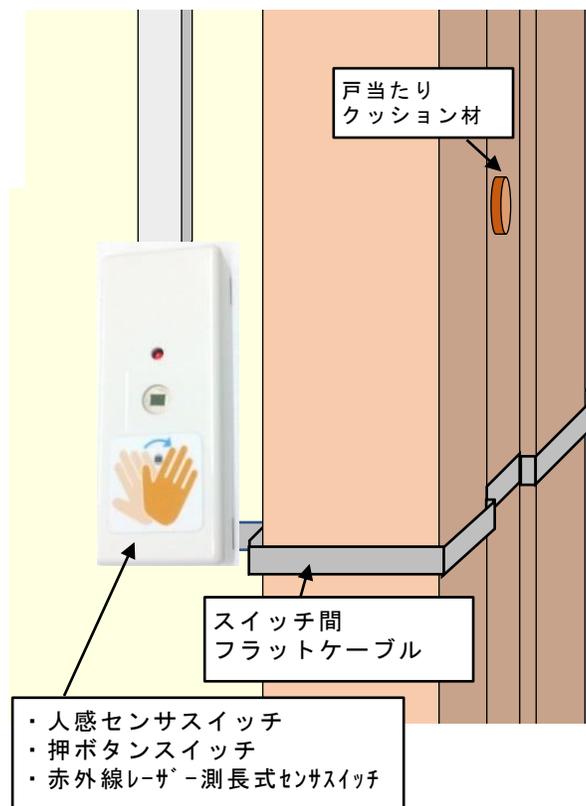
### (2) 反対側 (右引きの例)

#### ① 開閉装置側のスイッチ基板を経由して接続する方法

ご購入時は「接続方法」から「スイッチ間フラットケーブル」を選択してください

戸当たりクッション材などで戸先収まりに隙間ができる枠の場合、スイッチ間フラットケーブルを枠に貼り付けて引き廻すことができます。

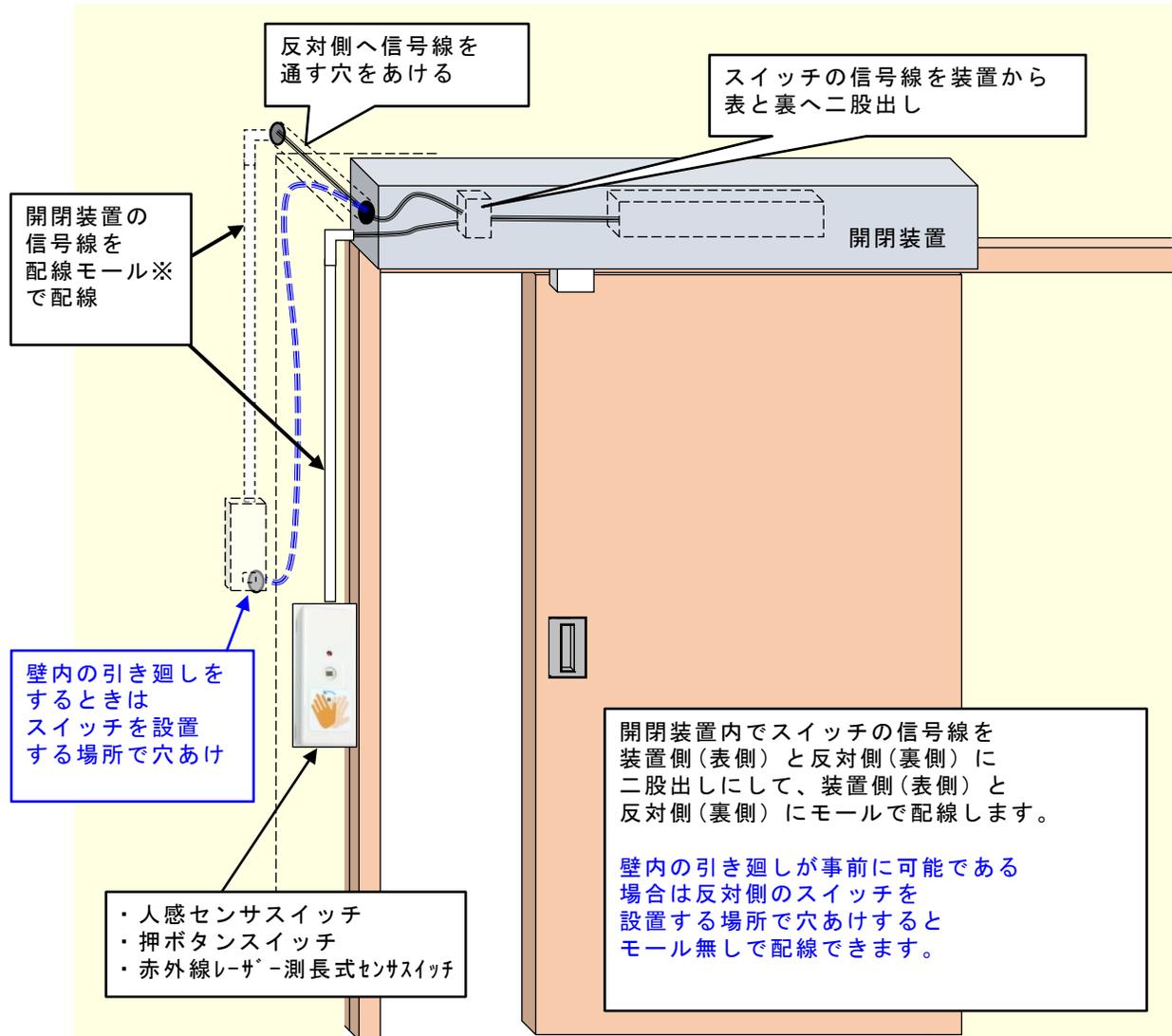
スイッチを設置する壁に穴をあけてスイッチ間フラットケーブルを通して反対側のスイッチに接続することもできます。



## (2) 反対側 (右引きの例)

②開閉装置から信号線を二股出し配線する場合

⇒ご購入時は「接続方法」から「スイッチ配線二股出し」を選択してください



※配線モールはお客様にてご用意ください。

## (3) スwitchの追加 (右引きの例)

⇒ご購入時は「複数スイッチを希望の方はこちら」から

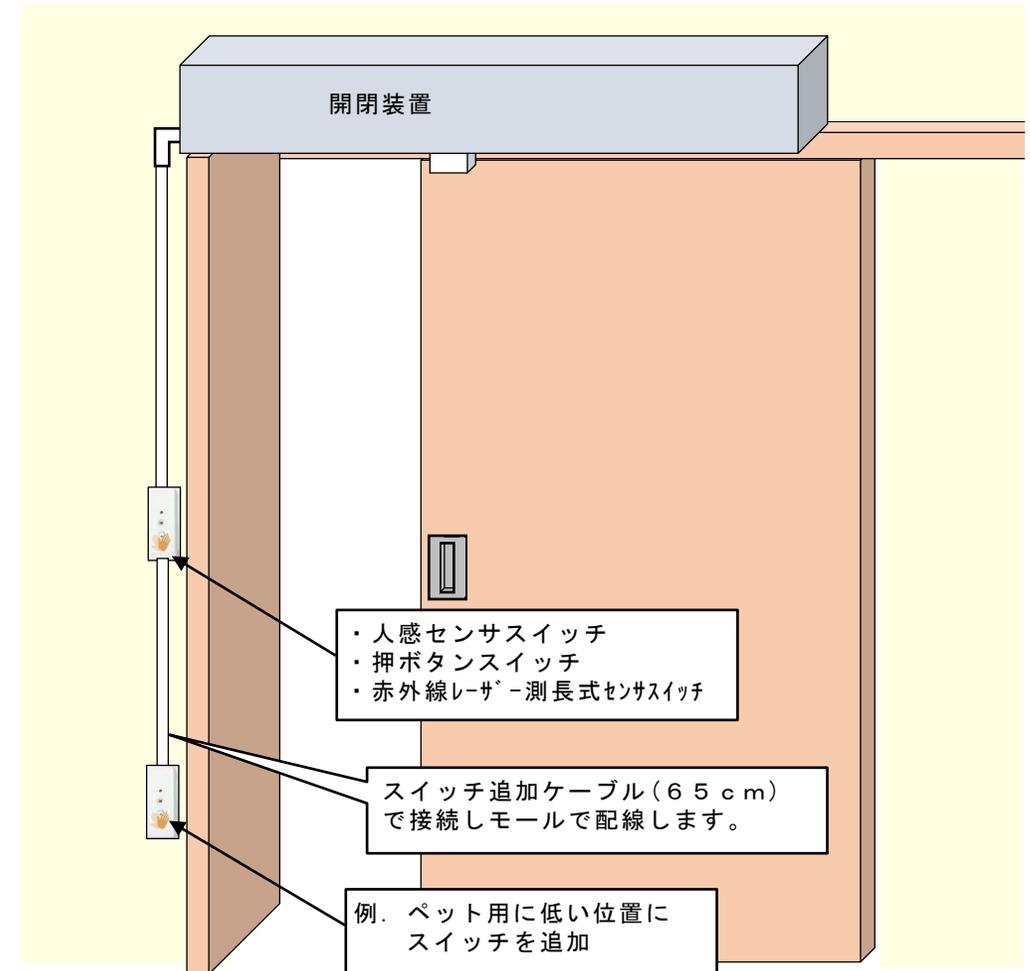
「追加人感センサスイッチ」または「追加押ボタンスイッチ」

または「追加赤外線レーザー測長式センサスイッチ」を選択してください。

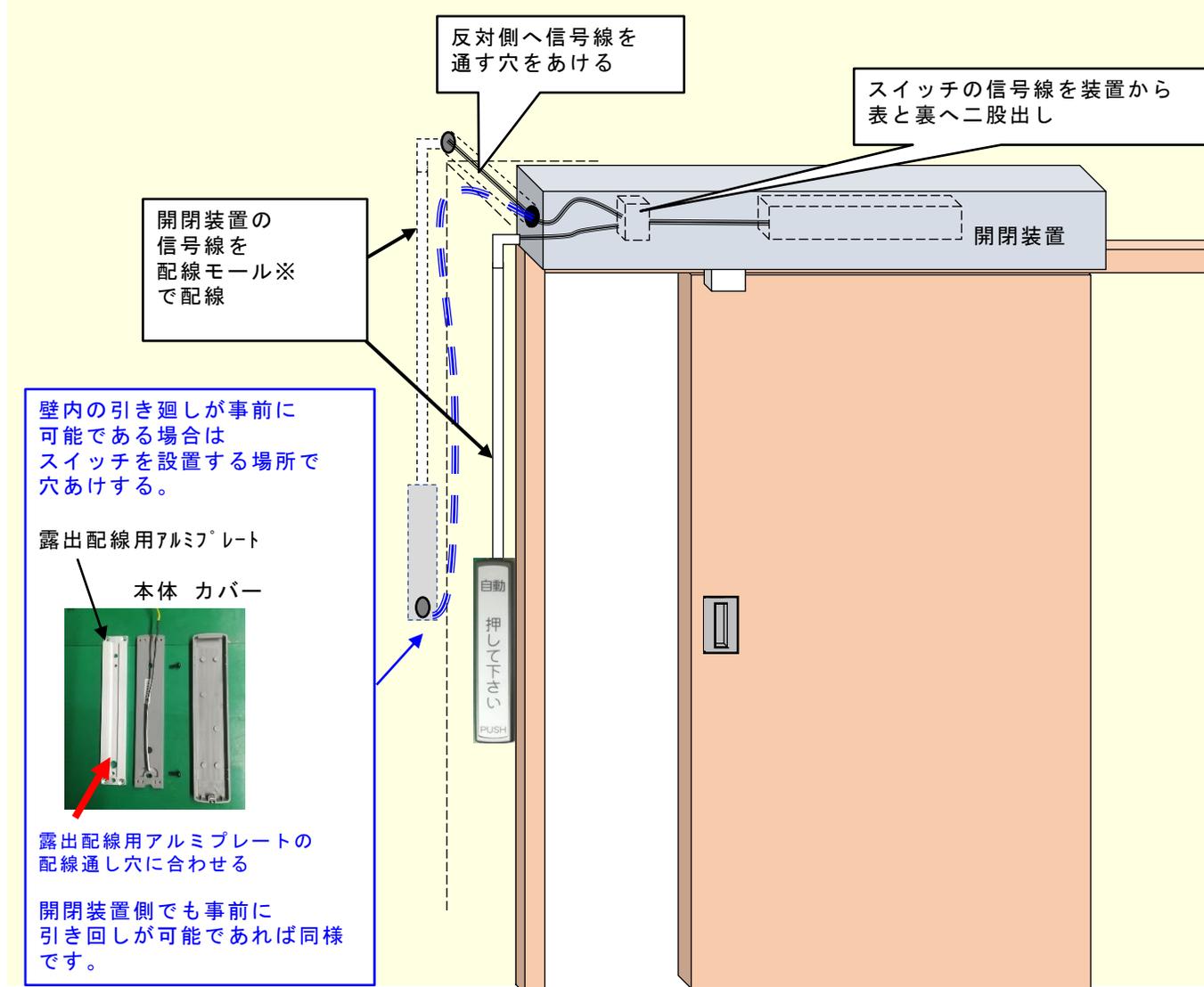
(※「スイッチ追加ケーブル」とスイッチのセットの価格表示になります)

AMYドアテック オリジナルスイッチは最大4個まで接続できます。

反対側でも追加できます。

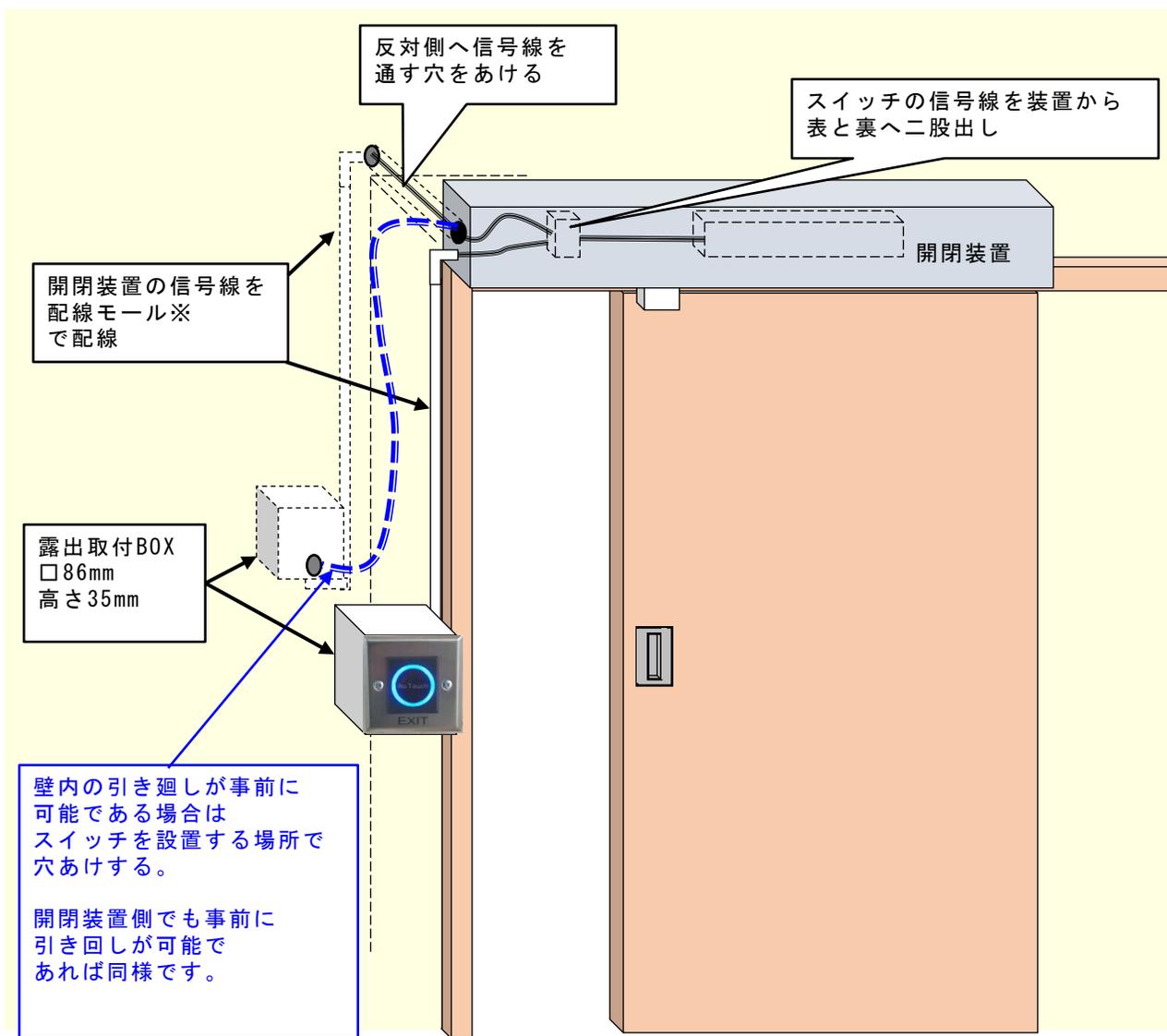


## 2. タッチスイッチの設置概要 (右引きの例)



※配線モールはお客様にてご用意ください。

### 3. 赤外線反射式センサスイッチの設置概要 (右引きの例)



※配線モールはお客様にてご用意ください。

### 4. 無目センサスイッチの設置概要 (右引きの例)

